



弁ガ岳 ～邦を開き、世界にはばたく～

大学予約（貸与）奨学生の募集について

公益財団法人 沖縄県国際交流・人材育成財団

「令和8年度 大学・専修学校奨学生」（無利息 貸与型）

(1) 応募資格 次の要件を満たす者としてします

- ① 沖縄県内に住所を有する者の子弟（両親又はいずれかが沖縄県内に住民登録していること）
- ② 令和9年3月高等学校等を卒業予定の者又は令和9年3月末日時点で高等学校等卒業後5年未満（令和4年4月2日以降卒業）の者で、かつ令和9年4月に、国内の大学又は短期大学（以下「大学」という。）又は専修学校（修業年限2年以上の専門課程）へ進学する（新1年生となる）希望を持っている者。ただし、下記（2）の学校、課程への入学者は対象外です
- ③ 学業、人物ともに優秀で、かつ健康であり、経済的理由により学資の支弁が困難と認められる者
- ④ 独立行政法人日本学生支援機構、地方公共団体若しくは民間育英団体等から奨学金の貸与又は母子及び父子並びに寡婦福祉法による修学資金の貸与を受けていない者

※日本学生支援機構、その他団体等にも応募することは構いませんが、当財団奨学生の採用時点でいずれかを選択して頂くことになります。（日本学生支援機構、その他団体等と併願はできますが、貸与奨学金の併用はできません。給付型奨学金との併用は可能です）

(2) 予約採用対象外の学校・課程

- ① 防衛大学校、防衛医科大学校、気象大学校、海上保安大学校、国立看護大学校、航空保安大学校、水産大学校、農業大学校、職業能力開発大学校及び短期大学校等の文部科学省管轄外の学校。
- ② 通信教育課程、放送大学、外国大学日本校
- ③ 無認可の学校
- ④ 専修学校（専門課程）のうち修業年限2年未満の課程
- ⑤ 海外の大学に進学予定の人は、【留学貸与奨学生】、高等専門学校への編入学の者は【高等専門学校貸与奨学生】へ申し込み

(3) 併願した場合の注意事項

- ① 【当財団を選択する場合】
他団体を辞退し、当財団と重複する期間の奨学金を返戻する必要があります。辞退後に、辞退が確認できる証明書（採用取消願又は異動願の写し等）、重複期間の返戻が確認できる証明書（払込金受取書の写し）の提出が必要
- ② 【当財団を辞退する場合】
当財団へ辞退届を提出し、振込済みの奨学金がある場合は一括返戻が必要

(4) 受付期間 9月1日(火)～10月2日(金) 必着

(5) 採用予定人数および貸与月額

採用予定人数	区分		貸与月額
62 人程度	自宅通学者	国公立	45,000 円
		私立	50,000 円
	自宅外通学者	国公立	50,000 円
		私立	60,000 円

注1 選考により奨学生採用候補生を決定しますので、応募者全員が採用されるとは限りらない

注2 予算の運用上、採用予定人数は増減することがある

(6) 奨学金の貸与 奨学金は無利息で貸与

- (7) 奨学金の貸与期間
- ① 令和9年4月から在学する学校の標準修業年限の終期まで
 - ② 毎年1回、学業（標準的に修得すべき単位を修得しているとともに学習の意欲があり確実に卒業できる見込みがあること）について審査し奨学金継続の可否を認定する（「適格認定」）
 - ③ 審査の結果、学業成績が著しく低下した場合等は貸与を打ち切ることがある

(8) 応募書類

- ① 大学・専修学校（専門課程）奨学生予約願書（第1号様式）
- ② 令和8年度1学期までの調査書
- ③ 家族構成を証する住民票謄本
- ④ 令和8年度（令和7年分）市町村・県民税所得課税証明書
- ⑤ 応募者本人名義の預貯金通帳の写し
- ⑥ 特別控除に係る証明書
- ⑦ 選考結果通知用の切手及び特定封筒

申込みまでの流れ

- ① 希望する生徒は、進路室にて「給付（貸与）奨学金申請用紙」を記入・提出。
- ② その後、奨学金担当（佐和田）より、『募集要項・予約願書』を受け取り、財団に締め切り日までに直接応募する。